

情報公開文書：オプトアウトによる研究参加に関するお知らせ

研究題目：全身姿勢に着目した投球動作の三次元動作解析手法の確立

研究実施責任者：札幌医科大学保健医療学部 理学療法学第二講座

講師 戸田 創

連絡先：札幌市南1条西17丁目電話（011-611-2111）

1 本研究の背景と目的

本研究では、投球動作を三次元的に計測し、投球フォームと球速・肩や肘の負担との関係を調べます。従来の研究では肩関節や股関節など局所的な関節の運動に着目し投球動作を解析してきましたが、本研究では全身姿勢の特徴を視覚化する試みを行う点に新規性があります。得られた結果は、投球パフォーマンスの向上やケガの予防に役立てることを目指しています。

2 研究対象と方法

北海道公立大学法人札幌医科大学において以下の2つの研究課題で収集した投球動作の3次元動作解析データを対象といたします。

①「野球選手における外力に抗する肩甲骨の静的安定性が投球動作時の肩甲骨運動および投球フォームに与える影響」実施責任者：片寄正樹、研究期間：2018年7月5日～2022年3月31日

②「野球選手における投球障害肩の危険因子の解明と予防プログラムの開発」実施責任者：戸田創、研究期間：2019年3月11日～2027年3月31日

研究期間は、札幌医科大学学長の承認日以降から2032年3月31日までとなります。

3 研究協力の任意性と撤回の自由

この研究に参加するかどうかは、あなたの自由意思によるものです。上記2つの研究課題で投球動作の三次元動作解析を受けられた方の中で、この研究に計測データを提供したくない方は、下記研究実施分担者の川原良太までご連絡下さい。また、この研究に参加されない場合でも不利益を受けることは一切ありません。尚、研究データの解析が終了し研究成果を公表した後については、研究の参加を取りやめる意向に沿うことが困難な場合があります。

4 研究計画書等の開示

希望に応じて、この研究計画の内容をいつでも見ることができます。

5 個人情報の管理

本研究で得られる全ての情報は、本研究にのみ利用し、他に所属する部外者にはいっさい公開しません。研究結果の報告に関しても、研究に携わった研究者の氏名のみが公表され、研究協力者が特定できるような個人情報は公開しません。

6 研究に関する試料・情報の保管及び廃棄

研究終了後、研究結果及び記録・情報等の保管場所・方法について札幌医科大学学長に報告します。実験で得られたすべての情報は、論文等の公表から 10 年を経過した日までの期間保管することとします。当該保管期間を過ぎた後、ハードディスク内のデータを消去し、ハードディスクを破棄します。紙媒体はシュレッダーで破棄します。

7 研究成果の公表

あなたの協力によって得られた研究成果は、個人の情報を復元できない状態にした上で、学会発表や学術雑誌等に公表されることがあります。

8 費用負担に関する事項

この研究への参加によって生じるあなたの負担は一切ありません。また、謝礼金のお支払いはありません。

9 利益相反について

本研究における利益相反はありません。

<研究実施分担者>

問い合わせ・データ利用拒否の申出先
札幌医科大学大学院 保健医療学研究科
大学院生：川原 良太
札幌市中央区南 1 条西 17 丁目
電話：011-611-2111（内線 29240）
E-mail：r.kawahara@sapmed.ac.jp（休日・時間外）

<研究実施責任者>

札幌医科大学 保健医療学部 理学療法第二講座
講師（博士、理学療法士）：戸田 創
札幌市中央区南 1 条西 17 丁目
電話：011-611-2111（内線 29210）
E-mail：toda.h@sapmed.ac.jp（休日・時間外）

- * データ利用を希望されない場合は、〈申出期限：2026 年 8 月 31 日〉までにご連絡ください。申出がない場合は同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。